

裁判所職員総合研修所裁判所書記官養成課程入所生の数

令和3年度 402人 (うち女性208人)

(入所前官職の内訳) 事務官等から入所 402人

速記官から入所 0人

裁判所職員総合研修所家庭裁判所調査官養成課程入所生の数

令和 3 年度 102 人 (うち女性 71 人)

1 裁判所に勤務する者のうち、行政省庁等の職員出身者数（機関別）

人事院	1人
国税庁	4人
特許庁	19人
国土交通省	1人

2 行政省庁等に勤務する者のうち、裁判所職員出身者数（機関別）

衆議院	1人
参議院	1人
裁判官訴追委員会	2人
人事院	1人
公正取引委員会	1人
金融庁	2人
デジタル庁	2人
公害等調整委員会	2人
外務省	1人
東京国税不服審判所	2人
関東信越国税不服審判所	1人
大阪国税不服審判所	1人
名古屋国税不服審判所	1人
広島国税不服審判所	1人
文部科学省（原子力損害賠償紛争和解仲介室）	3人
国土交通省	1人
預金保険機構	2人
日本司法支援センター	7人

調停官配置表

		民事調停官			家事調停官	総計
		地裁	簡裁	合計		
東京高裁	東京	13 (3)	14 (7)	27 (10)	12 (8)	39 (18)
	横浜		1	1	6 (3)	7 (3)
	川崎				1	1
	さいたま		1	1	4 (2)	5 (2)
	千葉		2	2	2 (2)	4 (2)
大阪高裁	大阪	4	5 (1)	9 (1)	10	19 (1)
	堺				1 (1)	1 (1)
	京都		2	2	3 (2)	5 (2)
	神戸		2	2	3 (1)	5 (1)
名古屋高裁	名古屋		6	6	6 (2)	12 (2)
広島高裁	広島		1	1	3	4
福岡高裁	福岡		3	3	3 (3)	6 (3)
	小倉				1 (1)	1 (1)
仙台高裁	仙台		2	2	2	4
札幌高裁	札幌		2	2	3 (2)	5 (2)
高松高裁	高松		1	1	1	2
合計		17 (3)	42 (8)	59 (11)	61 (27)	120 (38)

(参考)

1 令和3年12月1日現在である。

2 ()内は女性のうち数である。

速記官の序別配置状況

(単位:人)

東京地裁	39
横浜地裁	9
さいたま地裁	5
千葉地裁	0
水戸地裁	3
宇都宮地裁	0
前橋地裁	3
静岡地裁	3
甲府地裁	3
長野地裁	0
新潟地裁	0
大阪地裁	18
京都地裁	4
神戸地裁	5
奈良地裁	1
大津地裁	2
和歌山地裁	1
名古屋地裁	10
津地裁	1
岐阜地裁	0
福井地裁	0
金沢地裁	0
富山地裁	0
広島地裁	4
山口地裁	1

岡山地裁	0
鳥取地裁	0
松江地裁	0
福岡地裁	7
佐賀地裁	3
長崎地裁	1
大分地裁	1
熊本地裁	0
鹿児島地裁	3
宮崎地裁	1
那覇地裁	0
仙台地裁	4
福島地裁	2
山形地裁	3
盛岡地裁	0
秋田地裁	1
青森地裁	1
札幌地裁	9
函館地裁	1
旭川地裁	0
釧路地裁	2
高松地裁	3
徳島地裁	0
高知地裁	2
松山地裁	3
合計	159

法廷で使用されているコンピュータ内蔵の速記タイプの使用届出数

コンピュータ内蔵の速記タイプ（ステンチュラ）の使用届を提出している速記官は、令和4年1月1日現在で154人である。

全国の裁判所で把握した通訳人候補者の言語別人数

令和3年4月1日現在

言語	候補者数
中国語	1468
	北京語
	上海語
	台湾語
	広東語
	福建語
	その他 ※
英語	477
韓国・朝鮮語	369
スペイン語	205
ポルトガル語	131
ベトナム語	114
フィリピン(タガログ)語	88
ロシア語	80
タイ語	81
ペルシャ語	57
フランス語	47
インドネシア語	33
ウルドゥー語	28
トルコ語	25
ドイツ語	22
ベンガル語	22
ヒンディー語	21
シンハラ語	20
ネパール語	18
モンゴル語	17
アラビア語	13
ミャンマー語	13
マレー語	12
イタリア語	11
パンジャビ語	10
ヘブライ語	9
ダリー語	8
タミール語	6
パシュット語	6
セフ・ビサイヤ語	5
ポーランド語	4
ラオス語	4
スウェーデン語	4
ウズベク語	4
ルーマニア語	3
オランダ語	3
チェコ語	3
ハンガリー語	2

クロアチア語	2
セルビア語	2
リトアニア語	2
スロバキア語	2
カンボジア語	2
ブルガリア語	2
マケドニア語	2
スワヒリ語	1
グアラニー語	1
フィンランド語	1
イロカノ語	1
クルド語	1
アゼルバイジャン語	1
アルバニア語	1
ギリシャ語	1
アムハラ語	1
チベット語	1
アカン語	1
ボスニア語	1
ピジン英語	1
ピスマラ語	1
ラトビア語	1
タジク語	1
手話	117
総数	3590

[全61言語（手話を除く）]

（ただし、当刑事局への報告による。）

注※ 中国語通訳人のうち、通訳可能言語が表に掲げる地方言語以外の言語である者（ビン南語、客家語、福州語、福清語、雲南語、山東語、四川語、海南語、浙江語、河南語、蘇州語、天津語、長樂語、潮州語、東北語、湖南語、杭州語、陝西語）を合計した数値である。

裁判所職員総合研修所裁判所書記官養成課程入所生の数

令和4年度 370人 (うち女性208人)

(入所前官職の内訳) 事務官等から入所 370人

速記官から入所 0人

裁判所職員総合研修所家庭裁判所調査官養成課程入所生の数

令和4年度 106人 (うち女性 81人)

他省庁等から裁判所への出向者数、裁判所から他省庁等への出向者数（機関別）
 （令和4年度）

1 裁判所に勤務する者のうち、行政省庁等の職員出身者数（機関別）

人事院	1人
国税庁	4人
特許庁	19人
国土交通省	1人

2 行政省庁等に勤務する者のうち、裁判所職員出身者数（機関別）

衆議院	1人
参議院	1人
裁判官訴追委員会	2人
人事院	1人
公正取引委員会	1人
金融庁	2人
デジタル庁	2人
公害等調整委員会	2人
外務省	1人
東京国税不服審判所	2人
関東信越国税不服審判所	1人
大阪国税不服審判所	1人
名古屋国税不服審判所	1人
広島国税不服審判所	1人
文部科学省（原子力損害賠償紛争和解仲介室）	3人
国土交通省	1人
預金保険機構	2人
日本司法支援センター	4人

調停官配置表

		民事調停官			家事調停官	総計
		地裁	簡裁	合計		
東京高裁	東京	13 (4)	14 (7)	27 (11)	12 (6)	39 (17)
	横浜		1	1	6 (3)	7 (3)
	川崎				1	1
	さいたま		1	1	4 (4)	5 (4)
	千葉		2	2	2 (2)	4 (2)
大阪高裁	大阪	4	5 (1)	9 (1)	10	19 (1)
	堺				1	1
	京都		2	2	3 (1)	5 (1)
	神戸		2	2	3	5
名古屋高裁	名古屋		6 (1)	6 (1)	6 (3)	12 (4)
広島高裁	広島		1	1	3	4
福岡高裁	福岡		3	3	3 (3)	6 (3)
	小倉				1	1
仙台高裁	仙台		2	2	2 (1)	4 (1)
札幌高裁	札幌		2	2	3 (3)	5 (3)
高松高裁	高松		1	1	1	2
合計		17 (4)	42 (9)	59 (13)	61 (26)	120 (39)

(参考)

1 令和4年12月1日現在である。

2 ()内は女性のうち数である。

速記官の府別配置状況

東京地裁	39
横浜地裁	8
さいたま地裁	4
千葉地裁	0
水戸地裁	3
宇都宮地裁	0
前橋地裁	3
静岡地裁	2
甲府地裁	3
長野地裁	0
新潟地裁	0
大阪地裁	15
京都地裁	4
神戸地裁	5
奈良地裁	1
大津地裁	2
和歌山地裁	1
名古屋地裁	10
津地裁	1
岐阜地裁	0
福井地裁	0
金沢地裁	0
富山地裁	0
広島地裁	4
山口地裁	1

(単位:人)

岡山地裁	0
鳥取地裁	0
松江地裁	0
福岡地裁	7
佐賀地裁	3
長崎地裁	1
大分地裁	1
熊本地裁	0
鹿児島地裁	3
宮崎地裁	1
那覇地裁	0
仙台地裁	3
福島地裁	2
山形地裁	3
盛岡地裁	0
秋田地裁	1
青森地裁	0
札幌地裁	9
函館地裁	1
旭川地裁	0
釧路地裁	1
高松地裁	2
徳島地裁	0
高知地裁	2
松山地裁	3
合計	149

法廷で使用されているコンピュータ内蔵の速記タイプの使用届出数

コンピュータ内蔵の速記タイプ（ステンチュラ）の使用届を提出している速記官は、令和4年8月1日現在で145人である。

全国の裁判所で把握した通訳人候補者の言語別人数

令和4年4月1日現在

言語	候補者数
中国語	1417
	北京語 962
	上海語 146
	台湾語 94
	広東語 69
	福建語 41
	その他 ※ 105
英語	452
韓国・朝鮮語	340
スペイン語	188
ベトナム語	133
ポルトガル語	121
フィリピン（タガログ）語	81
ロシア語	76
タイ語	71
ペルシャ語	53
フランス語	45
インドネシア語	33
ウルドゥー語	24
トルコ語	23
ベンガル語	22
シンハラ語	19
ネパール語	19
ヒンディー語	18
モンゴル語	18
ドイツ語	17
アラビア語	13
ミャンマー語	13
マレー語	12
イタリア語	11
ヘブライ語	9
パンジャビ語	8
ダリー語	8
タミール語	6
パシュット語	6
セブ・ビサイヤ語	5
ポーランド語	4
ラオス語	4
スウェーデン語	4
ウズベク語	4
オランダ語	4
カンボジア語	4
ルーマニア語	3
チェコ語	3
ハンガリー語	2
クロアチア語	2
セルビア語	2
リトアニア語	2
スロバキア語	2
ブルガリア語	2
マケドニア語	2
スワヒリ語	2
グララニー語	1
フィンランド語	1
イロカノ語	1
アゼルバイジャン語	1
アルバニア語	1
ギリシャ語	1
アムハラ語	1
チベット語	1
アカン語	1
ボスニア語	1
ビジン英語	1
ビスマラ語	1
ラトビア語	1
タジク語	1
手話	114
総数	3435

〔全60言語（手話を除く）〕

（ただし、当刑事局への報告による。）

注※ 中国語通訳人のうち、通訳可能言語が表に掲げる地方言語以外の言語である者（ビン南語、客家語、福州語、福清語、雲南語、山東語、四川語、海南語、浙江語、河南語、蘇州語、天津語、長寧語、潮州語、東北語、湖南語、杭州語、陝西語）を合計した数値である。